

戸建断熱リフォーム事業「ハウス IN ハウス」 全国で一般会員企業募集を10月1日より開始

ハイアス・アンド・カンパニー株式会社（本社：東京都港区 代表取締役社長：濱村聖一 以下、ハイアス）は、株式会社アンビエントホーム（本社：香川県高松市、代表取締役：藤本修）との共同事業として戸建断熱リフォーム「ハウス IN ハウス」事業を開始し、本年10月1日より全国において一般会員企業の募集を開始致します。募集企業数は限定30社です。

今回の一般会員募集に先駆け、ハイアスでは平成26年4月11日より初期特別会員企業を募集開始しておりました。事業領域の拡大や新領域への転換を図りたいと考える企業にとって、新しい事業モデルとして高い関心をお寄せ頂き、2ヶ月足らずで37社の初期特別会員にお集まり頂きました。

初期特別会員企業とハイアスは、「ハウス IN ハウス」事業の成長力をより高めるべく、協同して「ハウス IN ハウス」の事業モデルの確立と営業ノウハウの蓄積を進めて参りました。平成26年6月からは、全国21カ所で住宅消費者にむけて正しいリフォーム知識を得る機会として「賢い暮らし方勉強会」を行い、リフォーム工事を検討する上での判断材料を住宅消費者に提供し、断熱リフォームの重要性を訴求してまいりました。こうした活動を通じ、住宅消費者の断熱リフォームへの関心の高まりを強く実感、実績も重ねて参りました。

そのような背景を受けて、今回の一般会員企業募集を開始することといたしました。

【「ハウス IN ハウス」とは】

非破壊・短工期・価格明示の戸建断熱リフォーム事業。

- ・家を壊さない施工方法であるため仮住まいや引っ越しが不要
- ・将来のリサイクルに対応できる接着剤を使用しない断熱パネル（特許申請中）を使用
- ・事前に物件の診断を実施することでお客様へ価格の明示が可能な事業となっている

国内の住宅市場は、新築中心から住宅ストックの品質向上を行い、循環利用される「ストック型市場」への転換を進める方針が示されていることは周知の通りです。このような大きな環境変化の中、耐震性や断熱改修による省エネ化が重要な指標として示され、設備機器の変更などによる改修ではなく、根本的な建物性能の向上が求められる時代にはいってまいります。

ハイアスでは、初期特別会員と今回募集を行う上限30社の一般会員企業と力を合わせて「ハウス IN ハウス」事業を通じ、住宅ストックの耐震、省エネ改修による高性能化を推進し、国民にとって大切な資産である住宅不動産の資産価値向上に努めて参ります。